



- 甲府やまなみクラブ会長主題：Think Globally Act Locally 藤原 一正
- あずさ部長主題：よい結果をもたらす心の安定と考える力を 森本 俊子（長野）
- 東日本区理事主題：未来のために今、学びと気づきを、未来のために、
自信を育み、真の喜びに出会う！ 山田 公平（宇都宮）
- アジア太平洋地域会長主題：変革のための光となろう 利根川恵子（川越）
- 国際会長主題：輝かそう、あなたの光を Ulrik Lauridsen（デンマーク）

甲府やまなみ
ワイズメンズクラブ
2023年 10月
No.13

●今月の強調目標

ASF

●今月のことば

「かくすれば かくなるものと知りながら やむにやまれぬ大和魂」

吉田 松蔭 渡邊 隆 君 選

今月の例会案内（第13回）

- 日時：2023年10月4日（水）18:30～20:30
- 会場：山梨YMCA
- 司会：米山 俊彦 君
- ・開会点鐘 藤原 一正 会長
- ・ゲスト・ビジター紹介 司会者
- ・ワイズソング 一同
- ・会長挨拶 藤原 一正 会長
- ・今月のことば 渡邊 隆 君
- ・ワイズディナー
- ・ユースアワー AYC・YVLF参加報告
山梨YMCA 風間奈月さん・渡邊結菜さん
- ・ニコニコタイム・諸報告
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・YMCAの歌 一同
- ・閉会点鐘 藤原 一正 会長

Photo of monthly



9月6日(水)、やまなみクラブ9月例会はゲスト・ビジターもなく、会員8名出席の例会でした。（於：シャトレゼホテル談露館）

9月のデータ

会員数:12名 例会出席:8名
例会出席率:67%
ニコニコ:4,500円(累計:13,200円)

ハッピーバースデー

メン 福田奈里子 (10/1)
渡邊 隆 (10/28)
パートナー 藤原チョンラダー(10/8)

アニバーサリー

該当者なし

今月のことば

渡邊 隆 君

吉田松蔭は1830(文政13)年9月20日生まれ
1854(嘉永7)年4月24日、23歳密航をはかるも失敗
1859(安政6)年5月21日28歳 【安政の大獄】江戸送致が長州藩に下達される。
1859年11月21日29歳、没
『人間はみななにほどかの純金を持って生まれている。聖人の純金もわれわれの純金も変わりはない。』と言われたように、だれにも平等にチャンスは与えられていると思います。

●●●● 9月例会報告 ●●●●

米山 俊彦

9月とはいえ、まだまだ暑さが続く9月6日水曜日、シャトレゼホテル談露館において、甲府やまなみクラブの9月例会が開催されました。例会は、久しぶりにゲスト・ビジターのいない、会員8名による例会となりました。

多忙なスケジュールの中、東京からのとんぼ返りで例会に間に合った藤原会長による開会点鐘と会長挨拶で例会が始まりました。

「今月のことば」は、私、米山が担当となり、江戸時代後期の儒学者、佐藤一斎の有名な語録である「言志四録」の中から「少にして学べば、即ち壮にして為すことあり。壮にして学べば、即ち老いて衰えず。老いて学べば、即ち死して朽ちず。」という生涯を通して学ぶことの大切さを説いた言葉を紹介させていただきました。

卓話は、当クラブの会員である渡邊隆さんから「私の披瀝書」というテーマでお話いただきました。

渡邊さんは、昭和21年生まれということで、まさに、日本が戦後の復興を目指し、経済の発展や社会基盤の充実といった物質的な豊さを求め、それを実現していくとともに、その一方では、朝鮮戦争やベトナム戦争をはじめとする国際情勢が、日本国内の社会情勢にも少なからず影響を及ぼしていく時代の中で、幼少期や青春時代を過ごされてきたというお話がありました。

その後、台湾や香港、中国などのアジア地域を対象としたビジネスを展開され、また、その間にワイズメンズ活動に入られたことなど、様々な経験を基にして、日本の中国やアメリカとの付き合い方、またワイズメンズクラブの活動に対する今の思いを語っていただきました。

少子高齢化の進行や経済の低迷、緊迫化する国際情勢など、様々な課題を抱える現在の日本において、戦後の高度経済成長や戦争がなかった78年間を実現できた時代を振り返り、これから、私達が

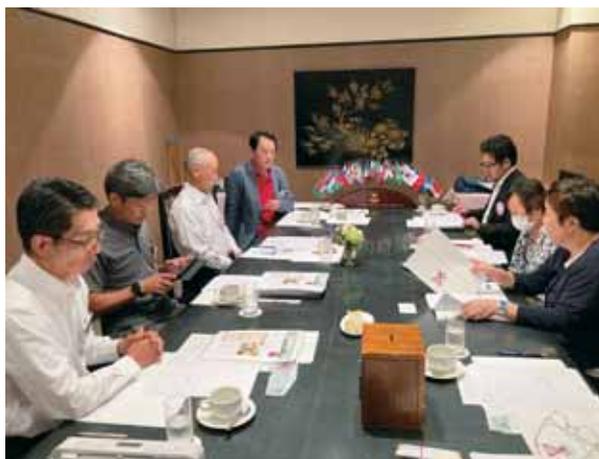
9月例会ニコニコメッセージより

▼本日は貴重なお話し多数有難うございました。(藤原一正)

▼渡邊会員の苦勞された話を聞き、私も同年代として懐かしく思いました。(松本公夫)

▼楽しみにしていた現場が着工になりました。1歳3ヶ月の娘が、一緒に風呂に入っても泣かなくなりました。涼しくなって夜、良く寝られます。(遠藤恭範)

▼渡邊さん、有難うございました。それぞれの時代



為すべきことを考えていくことは大切なことではないかと思いました。

続いて、諸報告では、YMCAの福田さんから、11月3日に行われる「第63回山梨YMCAチャリティーバザー」について、9月1日に行われた実行委員会における協議内容の経過報告が配布資料とともにありました。

当クラブは、昨年に続いて2回目の参加となりますが、今年は、やまなみクラブ独自のブースを設けるなど、より積極的な参加が出来たら良いなと思っています。

9月のハッピーバースデー & アニバーサリーでは、会員の仙洞田さんと渡邊さんの奥様、菅沼さんの奥様の3名のバースデーがあり、藤原会長から記念品の贈呈がありました。

閉会の後には、恒例となりましたシャトレゼホテル談露館提供のアイスクリームを食べながらの懇談会(?)が催され、和気あいあいのうちに三々五々、家路に着きました。

出席者、メン:藤原・松本・渡邊・大澤・仙洞田・遠藤(恭)・福田・米山

編集者より

渡邊さんは、例会10日程前、不慮の事故で右膝蓋骨を骨折し全治2ヶ月の診断を受けましたが、例会当日はご家族の送迎で松葉杖姿で出席され、卓話の務めを果たされました。

にそれぞれの環境でみんな一生懸命に生きてきたことをお話しを伺いながら思いました。(大澤祥子)

▼渡邊さんの若かりし日々の活躍と苦勞の一端を知ることができました。(仙洞田安宏)

▼渡邊さんのライフストーリー、大変興味深かったです。皆さんおひとりおひとりにストーリーがあるのだらうな、と想像するだけで、ここにいる楽しみが湧いてきます。(福田奈里子)

▼拙い卓話で失礼致しました。(渡邊隆)



本年5月に入会した大澤祥子さんに、故大澤英二さん(山梨YMCA第8代理事長・名誉主事/2020年11月没)とともに歩んできた人生を綴っていただきました。

山梨YMCAとともに

第2回

大澤 祥子

1962年、青山学院の学生YMCAで出会った大澤英二との結婚のため甲府へ来ました。中央線で何度かスイッチバックしてやっと着いたように覚えています。甲府は遠かった。甲府教会で挙式をし、丸の内2丁目の旧YMCA会館に住み込み、英語学校やつぼみぐるーぷ(2歳児保育)を手伝いました。

大澤以外誰も知る人のいない甲府での住み込み生活は、厳しい新婚生活の始まりでした。夏休みはワークキャンプから帰ってきた高校生で大賑わいでした。夕方遅くまで卓球をしたり、おしゃべりをしたり、今では考えられませんが高校生であふれるYMCAでした。

車社会になり駐車場がないため1972年、新しいYMCAが中央5丁目に移転しました。英語ブームにあずかり沢山の生徒に恵まれ、英語学校は大盛況でした。外国人講師も沢山いて、コントロールに苦しんだ時もありました。スーインディアンYMCAとの交流は、NHKで全国に紹介されました。

60年以上のYMCAの一大イベントの一つは、会員総出で行われる11月3日(文化の日)のバザーです。

どんなに忙しくても11月3日には、全ての会員が惜しみなく奉仕をし、楽しいバザーが行われていました。私はいつもお汁粉の係でした。丸の内2丁目の古いYMCAの頃は、生の小豆から一晚中かけて煮ていました。中央5丁目に移ってからは、すでに煮てある小豆を買ってきて砂糖を足してお餅を入れて販売していました。朝早くからカブスカウトのお母さん達がいなり寿司を詰めていたのも印象深いです。何しろ年に一度のバザーにはYMCAに関わる全ての会員が前日から惜しみない奉仕をしてくださり、いつも大盛況でした。びっくり市のたたき売りの故大澤英二の声が今も聞こえるようです。そして何より、11月3日はいつも晴れていました。

結婚当初からYMCAに住み、YMCAと共に歩んできた私たちでしたが、中央5丁目に移った時、初めて主事住宅が与えられました。結婚以来初めてYMCAの中ではなく、同じ敷地内ではありましたが別館に住宅を与えられ生活することができ、とても嬉しかった。3人の娘たちはYMCAの中ですくすくと成長し、それぞれ独立してそれぞれの生活を営んでいます。



【1956年第一生命甲府支社を購入・改修した丸の内2丁目のYMCA会館】



第63回 山梨YMCA
チャリティーバザー

バザー献品にご協力をお願いします。



日時：2023年11月3日(祝・金) 9:30~13:00
場所：山梨YMCA(甲府市中央3-10-7) 雨天決行

バザーの収益金は、障害児支援、高齢者介護予防、国際協力、地域貢献などYMCAの実践しているチャリティー事業の運営に役立てられます。

駐車場について
献品をご持参いただく場合はYMCA会館駐車場にお参りください。バザー当日の駐車場については別途ご案内申し上げます。





献品の内容

▼商品券:ビール券・ギフト券・お米券・図書カード・QUOカード等

▼食料品:乾物・缶詰・調味料・飲料類・インスタント食品・レトルト食品等(未開封で賞味期限内のもの)

▼雑貨:未使用の食器・タオル・シーツ・洗剤・書籍等

▼衣類:新品のもの

※献品は10月27日(金)までに山梨YMCAへ届けて下さい。持参困難の場合はYMCAで取りに行きます。



山梨 YMCA 総主事
中田 純子

「夢の実現」

山梨YMCAスタッフの風間奈月さんをネパールで開催されました、「アジアユースコンボケーション2023」に派遣させて頂きました。5日間のプログラムを終え8月末に、無事、帰国いたしました。さらに5日間のプログラム中、団長という役割を任せられ、終了後もアジア・太平洋地域のユース代表としての働きを導かれました事に感謝いたします。

風間奈月さんは、新卒入職4年目のスタッフです。彼女に初めてお会いした時には「世界の人々の為に海外で活躍したい。」と私に伝える姿がありました。その言葉を片隅におき、まずはチャイルドケア事業の放課後児童クラブのアルバイトとしてYMCAに関わるようになりました。その後、正職員として採用、生涯学習事業部に所属し英語学童スタッフの初期メンバーとして子どもたちと向き合うようになりました。今年度は、南西望みの家甲府市放課後児童クラブ

の主務者として活躍しています。

アジアユースコンボケーション2023派遣のお話を頂き、私の中で咄嗟に浮かんだ姿は最初にお会いした彼女の顔でした。YMCAは人々の夢の実現を可能にする場所であると思います。神様により賜物として用いられた私も夢を語り、時を感じ道があることに気が付いた1人です。その為、サポートすることを誓い今に至っています。

今こうして風間さんが語った言葉が形になる時が訪れました。これからも彼女の動向を見守って頂きお支えください。山梨YMCAといたしましては、ひとつの良きモデルとしてユースの育成に力を注いでいきます。また、YMCAには多くのユースがおります。自分を見つめ自分に問いかける彼らにこれからも寄り添っていただけますよう重ねてお願いいたします。

私も総主事としてYMCAに集うスタッフ、メンバー一人ひとりが自分の夢を語り夢が何者かを知り、自分が豊かな恵みに守られていることを一緒に喜び、感謝できるように寄り添うことを休めず祈りを守り進んでまいります。

会員短信

✓土橋 順さん

10月15日(日)開催の「やまなし郷育フォーラム2023」の実行委員長を務めています。宮台真司氏の特別講演があります。



渡邊隆会員のご尊父・渡邊富平様(黄綬褒章・県政功績者)には、去る8月28日、102歳にて逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。9月3日の告別式においては、会則に則りクラブから生花1基をお供えさせていただきました。

宮台 真司

郷育フォーラム2023 特別講演
TALK ACTION
～子どもたちのために今から出来ること～

講師経歴
社会学者・映画批評家、社会学博士、
東京都立大学教授、大学院大学室長
特任教授。
「経営リーダーのための社会システム論
～構造的変遷と個人の未来」
「私たちはどこから来て、どこへ行くのか
等、著書多数。

10月15日(日)

講演会 10:00~12:00
(9:30受付開始)

対話会 13:00~15:00
(12:30受付開始)

※宮台先生は講演会のみのお参加予定です。

会場 甲府市総合市民会館
芸術ホール (講演会)
大会議室 (対話会)

参加無料 参加申込については裏面または
下記Webサイトをご覧ください

For more information:
郷育フォーラム実行委員会
甲府市相生2-2-11 甲府商工会議所3F 甲府青年会議所内
Tel. 055-235-5423
https://kyuiku-forum2023.pesic.com

役員会報告

- ▼日時:9月27日(水) 18:30~19:30
- ▼場所:山梨YMCA&リモート
- ▼出席者:藤原(リモート)・松本・米山・渡邊・仙洞田
- ▼主な協議
 - ・今後の例会プログラムについて
 - ・映画「車線変更」の上映会について、前向きに進めて行く事を確認。

今後の予定

- ✓10月6日(金)
YMCAバザー実行委員会 (18:30 山梨YMCA)
- ✓10月21日(土)
・あずさ部部大会 (長野市・善光寺事務局)
- ✓11月1日(水)
11月例会(18:30 シャトレーゼホテル談露館)
- ✓11月3日(金・祝)
山梨YMCAバザー